



「地震」について

地震とは、地球の 内がわが はげしく 動くことです。
地面が 揺れます。日本は、地震の 多い 国です。

◎地震が おきた ときに すること

- ・揺れたら、おちついて ください。
- ・つくえの 下に 入ってください。
- ・つくえの 下は 安全です。
- ・窓や 戸を 開けて 外に出られる ように します。
- ・台所の 火や 暖房の 火を 消します。



◎いつも 気を つけて おくこと

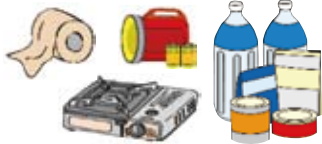
- ・タンスや 食器棚や 本棚は 倒れないように 留めます。
- ・家具や 棚の 上に 物を 置かない。
- ・消火器を 家に 置きます。
- ・3日分の 飲み水や食料を 用意してください。
- ・「備える。かわさき」を よく 読んで ください。

<http://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/sitemap.html>



「地震が おきる 前に 用意をする 物」について

地震が おきたときの ことを 考えて ください。
家族で 話し合っ てください。
非常持出袋を 用意してください。



◎3日分の 食料が 必要です。

(飲み水、カップラーメン、乾麺、
パックのご飯、インスタントラーメン)



<地震が起きたときに便利なもの>

1	懐中電灯
2	食べ物
3	ラップ
4	ビニール袋
5	小型ラジオ
6	トイレットペーパー
7	電池・携帯電話用充電器
8	ウェットティッシュ
9	手袋・軍手
10	小銭
11	使い捨てカイロ
12	カセットコンロ
13	下着
14	薬
15	紙コップ
16	飲み水
17	アルミ箔
18	紙の皿
19	生理用品
20	帽子



編集後記

突然襲ってくる地震・津波などの災害。日本人でも慌てふためいてしまうのに、地震に対する概念のない方は、なおさらのことと思います。今回は、川崎市の防災対策と災害時の外国人支援について特集しました。普段から、いざという時のための心構えを忘れないようにし、日本人、外国人、共に支援しあえるようになりたいものです。

(編集ボランティア 日地谷美樹)

SIGNALに対するご意見・ご感想がございましたら、ぜひ、FAXやE-mailでお聞かせください。(FAX:044-435-7010 E-mail: kiankawasaki@kian.or.jp)



発行 川崎市国際交流センター

〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2番2号

TEL 044-435-7000 FAX 044-435-7010 <http://www.kian.or.jp/kic/>

印刷・製本 八幡印刷株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-9-7-403 TEL 03-3493-4381 FAX 03-3493-4382

・本誌記事の転載等については必ずご連絡ください。